



桐生クリスマスローズガーデン・どうばクラブ

白や紫、赤に黄色と多彩な色味でうつむいたように可憐に咲くクリスマスローズは、名前の通り冬を代表する花。2021年2月に開園した桐生クリスマスローズガーデンは、クリスマスローズをはじめスノードロップや原種シクラメン・コウムなど、冬に旬を迎える花をメインに地植えしている。アジサイやアナベルなど春から初夏の花もそこに加わり、多くの庭園がオフシーズンとなる冬季から長期にわたり花々を楽しめるのが魅力だ。

同園があるのは川内町の最深部、鳴神山の登山口にほど近い県道駒形-大間々線沿い。約4,800坪の敷地は自然の状態を活かしつつ整備され、桜や梅、紅葉などの樹木と共に、花々に囲まれた里山の四季を感じることができる。県道を挟み山田川に掛かる土橋を越えた先には、カフェ・スペース「どうばクラブ」が佇む。この施設は江戸時代から続く旧家・吉田家が所有する、織物工場と寄宿舎を改修し来園者に開放。築160年の古民家ならではの落ち着いた雰囲気が醸す、癒しの空間に仕上がっている。また、集会や会合用にも貸し出しを行い、敷地内に整備されたキャンプエリアと合わせて、幅広い利用客から支持されている。

代表の木村聡さんは約8年前に園芸業界に参入した。業界未経験ながら、「(業界の常識を)知らないからできたことも多い」と明るく笑う。そんなバイタリティ溢れる木村代表のもとには、どうばクラブを仕切る深澤佑太さんの他多くの協力者が集い、同園を基点に人の輪を広げている。

開園2年目も発展を続け、隣接するハウスでの苗の販売や、どうばクラブのメンバー制度導入など「多世代、多目的なお客さんが楽しめるように絶えず変化させたい」と木村代表も意気込む。山あいの自然がもたらすトリート(非日常の場所で心身を癒す過ごし方)を提案し、7割以上を山地が占める桐生で、里山の観光開発という新たな可能性に挑戦する。



【桐生クリスマスローズガーデン・どうばクラブ】

- 住所/桐生市川内町5-3009 ●電話/0277-46-7031
- 開園時間/10:00~16:00 ●入園料/800円(コーヒー付)

 @kiriyucrg.doubaclub

 @crg_kiryu

 @crg_kiryu

2022年は2月5日(土)に開園予定です

冬の花々が癒す
里山の多目的庭園